

A 衛生管理区域の出入口における消毒方法

様式3

消毒の場所：衛生管理区域境界（農場の出入口）

消毒薬：

使用方法： 倍希釈の消毒薬を で散布

① 車両全体、タイヤ周りを入念に消毒する。



※ 隅々までかけることを意識する。

※ 特に、タイヤ周りは病原体が付着しやすいため、入念に消毒を行う

※ 消毒を実施する場所には消毒が必要な旨、看板等で表示する。

② 必要に応じて車両内部を消毒する。



※ ペダルやハンドル等の車両内部は、手指用の70%アルコール（又は塩化ベンザルコニウム）で消毒する。70%アルコール使用時は、火気の取扱いに注意する。

※ フロアマットは、必要に応じて洗浄し消毒薬を散布する。

（農場で使用した長靴のまま、運転は行わない。）

B 衛生管理区域に出入りする際の消毒等

消毒の場所：衛生管理区域境界（農場の出入口）

消毒薬：

使用方法：説明書に従い、倍希釈し使用

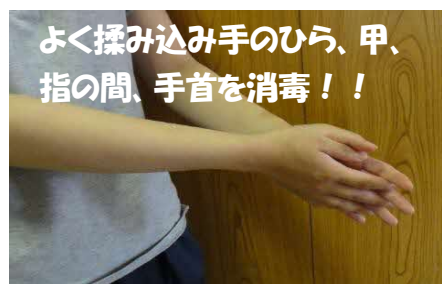
① 農場で作業する際の衣服・長靴を着用し区域内へ入る。



※ 衛生管理区域外の作業には用いない。緊急の来客があった場合、使い捨ての防疫着を使用させる。

※ 来場者は、当日未使用の作業服の着用、長靴の消毒を徹底している場合に入場を認める。また、区域内で家畜に触れる場合、使い捨て手袋を着用させる。

②手指の消毒（70%アルコールによる消毒）、手袋の使用



※70%アルコール使用時は、火気の手扱いに注意する。

C 畜舎に出入りする際の消毒等

消毒の場所：各畜舎の出入口

消毒薬：

使用方法：説明書に従い、倍希釈し使用

①長靴に付着した有機物等を水とブラシを使用し洗い流す



②消毒液の中に十分に長靴を浸し、一定時間待つ。 消毒槽が浅い場合、ブラシで長靴全体に消毒薬をかける。 近くに水道がない畜舎では洗浄槽と消毒槽を準備する。



※ 消毒薬は、汚れた場合や、作成後に長時間経過した場合に効果を失うことから、汚れた場合には直ちに交換し、少なくとも毎朝、消毒薬を取り換える。

D 作業用衣服の洗濯方法

消毒の場所：洗浄室

消毒薬：

使用方法：説明書に従い、**1000**倍希釈し使用。

①大きな汚れは水洗いで落とし、消毒薬に一晩浸け置きする



※ 糞等が付着したままだと、消毒効果がなくなるため、浸け置き前に水洗すること。

②通常と同様に洗濯を実施する。



※ 洗濯機が破損しないよう、消毒液は軽く水洗いで流す。

※ 当該洗濯機では、区域内で使用する衣服専用で使用すること。

E 物品の消毒方法

①金属系の工具、プラスチック系の小物の消毒

消毒薬：

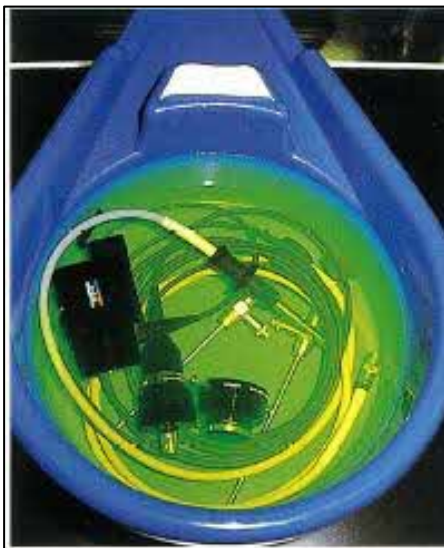
使用方法：物品に直接噴射し乾燥させる。

②個体用の餌箱、ロープ、スコップ、①以外のもの

消毒薬：

使用方法： 倍希釈の消毒液をバケツに作成し、
一晩浸漬し、水洗い後、十分に乾燥させる。

①軽く水洗いした後、消毒薬に漬け込む。



②給餌バケツや家畜に接触する物品、体内に挿入して使用する物品等については、消毒薬の影響が出ないように、浸漬後は十分に水洗する。

③汚れがひどい場合は、ブラシ等を用い、十分に洗浄する。

F 畜舎の消毒方法

①洗淨方法

消毒薬：

使用方法：説明書に従い 倍希釈し使用。

②洗淨後の消毒

消毒薬：消石灰、ドロマイト消石灰等

使用方法：消石灰を水で溶かし、石灰乳として壁、柵、天井に塗布する。

①全体を水洗いし、逆性石けんとブラシを用いて汚れを落とす。



※ 汚れがこびりつき取れない場合はスコップ等を使ってはがす。

※ 餌や家畜に直接かからないよう注意する。

②水洗により消毒液を流し、十分に乾燥させる。

③乾燥させたら、壁、天井、柵に石灰乳を塗布する。



緊急連絡先一覧

■ 農場関係者

所有者 :

飼養衛生管理者 :

従業員 :

従業員 :

従業員 :

管理獣医師 :

共済 :

■ 関係団体等

町役場畜産 :

農業協同組合 :

化成所 :

死亡家畜運搬トラック :

飼料運搬会社 :

■ その他

と畜場（食鳥処理場） :

■ 家畜に異状があった場合

後志家畜保健衛生所 : 090-1640-2429